

取扱いの趣旨

狭帯域光観察は病変部の悪性腫瘍の鑑別を目的に行う検査であることから、悪性腫瘍の鑑別を必要としない傷病名に対する算定は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【検査】

《令和6年12月27日》

405 狭帯域光強調加算（胃静脈瘤等）の算定について

○ 取扱い

次の傷病名に対する狭帯域光強調加算の算定は、原則として認められない。

- | | | |
|----------------|------------|----------|
| (1) 胃静脈瘤、食道静脈瘤 | (2) 逆流性食道炎 | (3) 慢性胃炎 |
| (4) 胃炎 | (5) 十二指腸潰瘍 | |

○ 取扱いを作成した根拠等

狭帯域光観察（NBI）は狭帯化された2つの波長の光を照射し、粘膜表層の微細血管、微細構造を強調表示し、拡大内視鏡を用いて、病変部の悪性腫瘍の鑑別を目的に行う検査である。

本加算は、上記を目的に検査を実施した場合にのみ算定できる。

以上のことから、上記(1)から(5)の傷病名に対する狭帯域光強調加算の算定は、原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	山梨、熊本、徳島、広島、高知	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	広島	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	徳島、山梨、高知、熊本、広島	//

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名より、消化器に関する確定疾患と上皮内癌の双方の病名があり、悪性腫瘍の鑑別を目的に行っていることから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

該当件数に対する検証結果

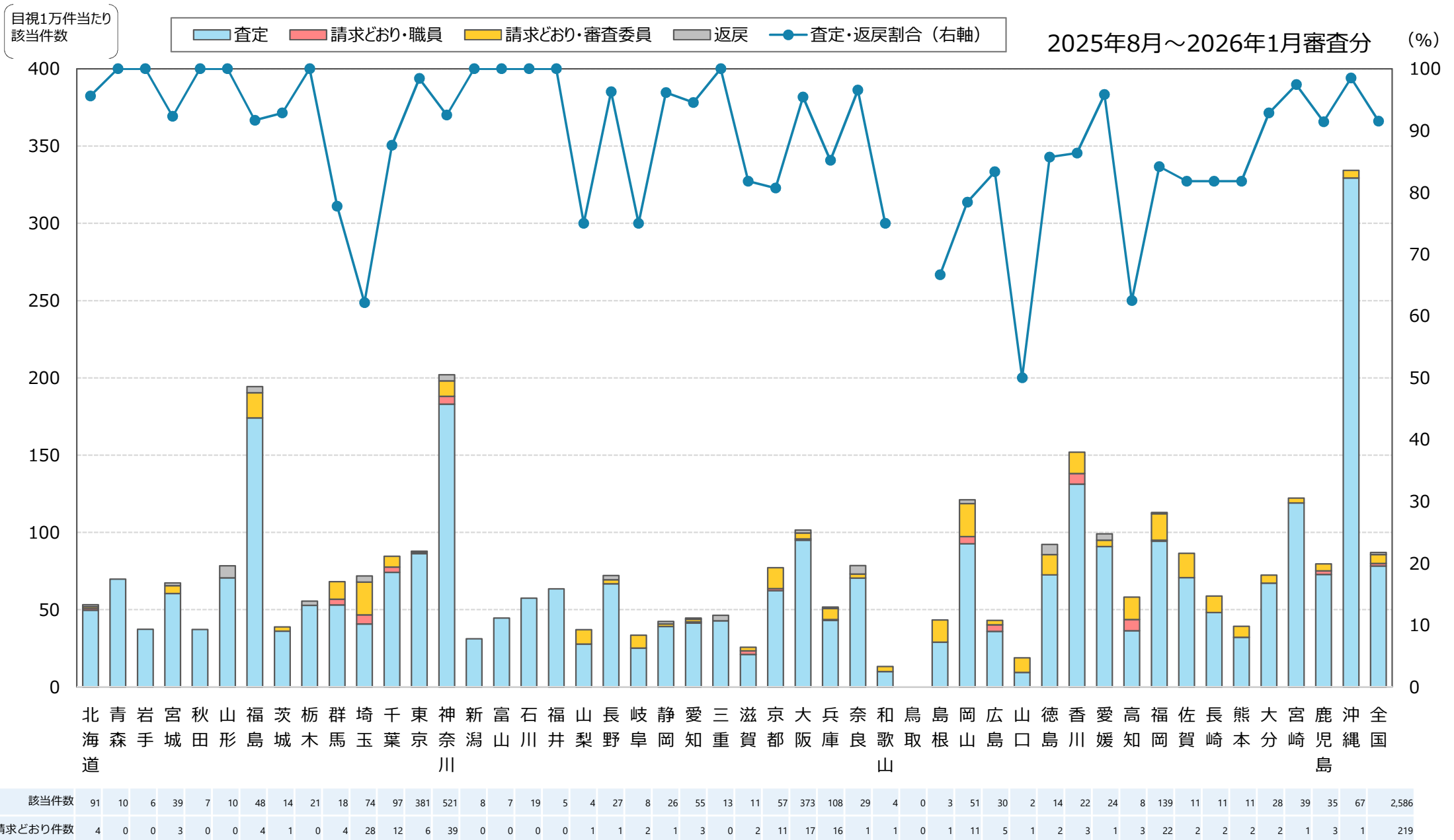
2025年8月～2026年1月審査分

検証の結果、該当件数2,586件のうち、**取扱いと異なる審査は39件（1.51%）**
検証対象17都道府県のうち、**フォローアップ対象は5都道府県**

都道府県		検証結果											
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）				
			計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
						査定	返戻	査定 返戻 計					
01	北海道	91											
02	青森	10											
03	岩手	6											
04	宮城	39											
05	秋田	7											
06	山形	10											
07	福島	48											
08	茨城	14											
09	栃木	21											
10	群馬	18	16	88.89%	14	0	14	2	2	11.11%	0	2	
11	埼玉	74	73	98.65%	42	4	46	27	1	1.35%	1	0	
12	千葉	97	88	90.72%	85	0	85	3	9	9.28%	4	5	
13	東京	381											
14	神奈川	521											
15	新潟	8											
16	富山	7											
17	石川	19											
18	福井	5											
19	山梨	4	3	75.00%	3	0	3	0	1	25.00%	0	1	
20	長野	27											
21	岐阜	8											
22	静岡	26											
23	愛知	55											
24	三重	13											

都道府県		検証結果										
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
			適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり				
					計	査定	返戻		査定 返戻 計	詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合
25	滋賀	11	10	90.91%	9	0	9	1	1	9.09%	1	0
26	京都	57	55	96.49%	46	0	46	9	2	3.51%	0	2
27	大阪	373										
28	兵庫	108	101	93.52%	90	2	92	9	7	6.48%	1	6
29	奈良	29										
30	和歌山	4										
31	鳥取	0										
32	島根	3	3	100.00%	2	0	2	1	0	0.00%	0	0
33	岡山	51	49	96.08%	39	1	40	9	2	3.92%	0	2
34	広島	30	26	86.67%	25	0	25	1	4	13.33%	3	1
35	山口	2										
36	徳島	14	12	85.71%	11	1	12	0	2	14.29%	0	2
37	香川	22	22	100.00%	19	0	19	3	0	0.00%	0	0
38	愛媛	24										
39	高知	8	7	87.50%	5	0	5	2	1	12.50%	0	1
40	福岡	139	136	97.84%	116	1	117	19	3	2.16%	1	2
41	佐賀	11	10	90.91%	9	0	9	1	1	9.09%	0	1
42	長崎	11	10	90.91%	9	0	9	1	1	9.09%	0	1
43	熊本	11	9	81.82%	9	0	9	0	2	18.18%	0	2
44	大分	28										
45	宮崎	39										
46	鹿児島	35										
47	沖縄	67										
全国		2,586							39	1.51%	11	28

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数